

平成 29 年 8 月 8 日 (火)

Gサイエンスツアー 2—現代知の最前線へ—



岩波書店、講談社訪問に続いて、東京大学本郷キャンパスを訪問し、大町高校卒業生（小谷中学校卒業）で現在、東京大学大学院学際情報学府に籍を置く、宮澤先輩の案内で総合研究博物館や広報センター等のキャンパス見学会と講話をいただきました。安田講堂地下の食堂は工事中のため、昼食は第2食堂でとりました。講話では、大学院進学の原因としてまだ学びが足りないことと大学院での研究内容と東京大学の魅力、AIの可能性と人が答えのないものに対して、自分独自の答えを紡ぎだす思考能力を鍛える場所が高校教育であり大学教育あるといった講話以外に、高校時代に論理を読み解く、組み立てることを重点に置き、勉強することの大切さや部活動との両立をどのように図るかといった話から、勉強の進み具合について時間を指標として用いることを改め、受験勉強に取り組む方法。大学における知見を広げる必要性と方法等について講話いただきました。事後アンケートでは東京大学訪問が一番印象に残り、自分の将来を考える機会となったようです。

